

算 数	平成28年度入学試験	受験番号	氏 名	評 点
	2月1日 午前 解答用紙		模範解答	100

$\frac{9}{8}$ , 1.125も可

順不同, ア, カも可

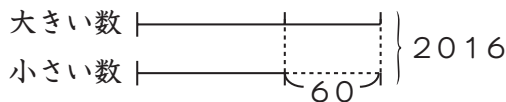
① 3点×2	(1)	(2)	②	(1)	(2)	(3)
	0.69	$1\frac{1}{8}$	25 分速	40 m	あ の面と	か の面

②	(4)	(5)	(6)	(7)
18 cm <sup>2</sup>	9	24 通り	図や式や考え方 食塩の量は $750 \times \frac{9}{100} = \frac{135}{2}$ $= 67.5$ (750 × 0.09も可)	

(1)~(6) 6点×6=36  
(7)~(9) 10点×3=30

⑥⑥

答 67.5 g

(8)	(9)
図や式や考え方 条件を線分図に整理すると  大きい数2つ分は $2016 + 60 = 2076$ 大きい数は $2076 \div 2 = 1038$ 答 大きい方の数 1038	図や式や考え方 四角すいの体積は $6 \times 6 \times \text{高さ} \times \frac{1}{3} = 84$ 逆算して、高さは $84 \times 3 = 252$ $252 \div 36 = 7$ 答 7 cm

③	(1)	(2)	(3)	(4)
55 分	10 分間	理由 0分から10分までの間の速さ $600 \div 10 = \text{分速}60\text{m}$ 35分から40分までの間の速さ $400 \div 5 = \text{分速}80\text{m}$ 50分から55分までの間の速さ $200 \div 5 = \text{分速}40\text{m}$ 一番はやいのは分速80mだから	図書館	

(1)(2)(4) 2点×3=6  
(3) 11点×1=11

①⑦

答 35分から40分までの間

④ ①①	理由 ①, ②の方法それぞれでおこづかいの合計金額を計算すると、 ①の方法 $1000 \times 15 = 15000$ 円 ②の方法 $1 + 2 + 4 + 8 + 16 + 32 + 64 + 128 + 256 + 512$ $+ 1024 + 2048 + 4096 + 8192 + 16384$ (=32767円) ②の方法は、15日目の1日分が①の方法の15日分より多くなるから、②の方が多くもらえる。 答 番号 ②
---------	---